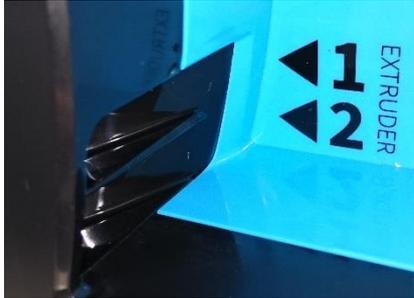


1. 初期設定の注意点

- I. フィラメントをそれぞれの挿入口に差し込む。
フィラメントが認識されると機械が自動で引っ張り始め、
フィラメントを印刷できる様にセットされる。



- II. フィラメントが収まり次第、ステータス画面下部の「Purge」アイコンを押し「パージマテリアル」を行います。



- III. その後キャリブレーションを選択し、『ノズル開放』→『ノズル高』→『ノズルアライメント』の順に調整していく。



- IV. 印刷を行っている際、フィラメントが絡む事によってフィラメントが送付されず、印刷ができない場合があるので、絡まないように注意する。
- これは細いフィラメントを使っている機械ではよく起こる現象である。特別な対策として、フィラメント専用固定台を用意し、ここからフィラメントを供給するようにするとほとんど絡まずに印刷を行うことが出来る。この専用固定台が必要であればご連絡ください。

2. 主な問題点とその主な原因

I. フィラメントがプリントヘッドから出ない。

- ヘッドの詰まり
- プrintヘッドの装着ミス

II. フィラメントがギアで滑ってしまい、印刷出来ない。

- リール部分において、フィラメントが絡まってしまっている。

III. 印刷途中で造形物の底面が反り上がってしまう・外れてしまう。

- ベッド及び環境の温度の不足
- ノズルの位置が高い・低い

3. 上記問題への対応方法

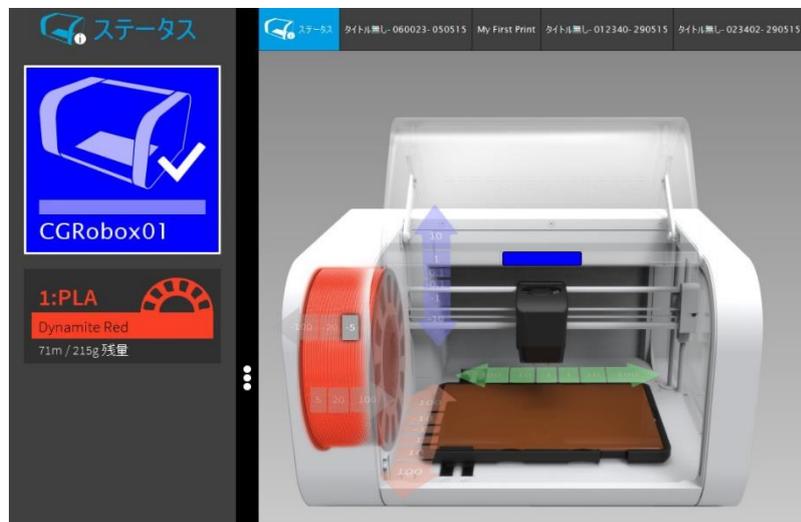
(1) フィラメントがプリントヘッドから出ない。

- ① 印刷を停止し、“フィラメントの排出”を押し、フィラメントを一旦外す。
- ② ヘッドの温度が下がっていることを確認した上で、ヘッドをもう一度装着し直す。
- ③ “パージマテリアル”を行う → これが駄目な場合は、下記の(2)と同様の手順を行なう。
 - プrintヘッドの調整ができていないと印刷できない場合があるので、Printヘッドをセットしたらキャリブレーションを行うことを推奨する。

(2) フィラメントがギアで滑ってしまい、印刷出来ない。

- ① 印刷を停止し、フィラメントリールを一旦外す。
- ② フィラメントが絡まっていたらそれを直しセットする。
- ③ 絡まっていない・直らない場合は“Eject Stuck Material”を押し、フィラメントを外す。
 - 外れない場合はアドバンスモードに切り替えた後、ステータス画面のリール部分の左側の矢印の5の値を押し、手動で取り外す。

- ④ フィラメントを再セットし、“パージマテリアル”を ABS:220℃・PLA:200℃で実行する。



(3) 印刷途中に造形物の底面が反り上がってしまう・剥がれてしまう。

<注意>このまま印刷を続けていると、溶けたフィラメントがヘッドに絡みダメージを与える可能性があるので注意。

- ① 印刷をストップし、造形物及び出ているフィラメントを全て取る。
- ② “Level Gantry”を行なう。
- ③ キャリブレーションで『ノズル高』をキツ目に設定する。
- ④ 印刷時に“Brim”（へり）を付け土台を広げることで反り上がりを防ぐ。
- ⑤ それでも反り上がってしまう・剥がれてしまう場合はアドバンスモードに切り替えた後、印刷の品質設定時に詳細画面を開き、材料より印刷台の温度を 5℃ずつ上げる。

4. 赤ランプ点滅の要因

I. “B 軸のスタックエラー”と画面上に表示された場合、主に以下の要因が考えられる。

- ① 古いファームウェアによるもの
 - ファームウェアの書き換えを行なう。
- ② ヘッド台とプリントヘッドの間の接触が良くない場合
 - プリントヘッドを付け直す。

5. 基本的注意事項

- I. 印刷を行う際は、付近に人のいる状態で行う。
- II. 印刷完了後電源を落とす際は、ヘッドのファンが停止しヘッドが冷えている事を確認し電源を落とす事。
- III. 万が一、ヘッドに重大な問題が起こった場合は、直ちに使用を中止し、電源を落とす事。
- IV. Robox を持ち運ぶ際は、ヘッド・ベッドを固定すること。
- V. ヘッドが上下（Z 軸）に移動した際、異音がする場合、油をさす事。

6. その他注意事項

- ① フィラメントを交換する際に、異なる材質を入れる場合は（PLA⇒ABS, ABS⇒PLA）、必ず“Purge Material”を行う。
- ② 同材質で色のみ交換した場合も“Purge Material”を行うことを推奨する。
- ③ 他社のフィラメントのご使用は推奨いたしません。
- ④ **ヘッドを取り外す際は、必ず電源を落としてから取り外す。**

*尚、製品や上記に関するご質問や問題等ございましたら、下記までご連絡頂けます様お願い申し上げます。

〒350-1124

CG コミュニケーションズ株式会社

埼玉県川越市新宿町 1-17-17 ウェスタ川越 502 号

TEL: 049-241-6658

E-mail : info@cgcom.asia, ikaneko@cgcom.asia, rnojiri@cgcom.asia

担当：金子、野尻

URL : <http://cgcom.asia/>